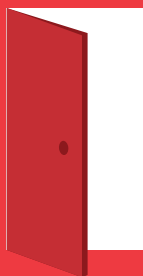


YAHOO!
JAPAN



ヤフー株式会社
株主通信

'08 4/1 ~ '09 3/31 VOL.20

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、2008年度（2008年4月から2009年3月）の株主通信をお届けいたします。株主の皆様の当社に対するご理解を深めていただく一助となれば幸いです。

さて2008年度は、世界的な景気悪化が下半期に急速に広がり大変厳しい状況となりましたが、当グループの連結業績はサービス開始以来12期連続で増収増益を達成することができました。

Yahoo! JAPANは1996年4月のサービス開始から13年が経過しました。スタート当初、私は「インターネットはすごいものになる」と感じていました。その後、インターネットを取り巻く環境は当初から比べ大きく変化し、利用人口や普及率、サイトの数やサービスの種類も短期間で急激に増加しましたが、現段階ではまだ「すごいもの」への通過点であると思っています。今後も間違いなくインターネットの利用は伸びていきます。現在ではテレビの視聴時間と比べるとインターネットの利用時間はたいしたことはありませんが、これからもっとテレビの視聴時間に近づいていくはずです。そして、インターネットの利用



はパソコンだけに限らず、携帯電話はもちろんテレビなどの情報家電に広がっていくでしょう。近い将来、携帯電話やテレビからの利用が増えて、パソコン、携帯電話、テレビが1対1対1の割合で利用されるようになっていくかもしれません。

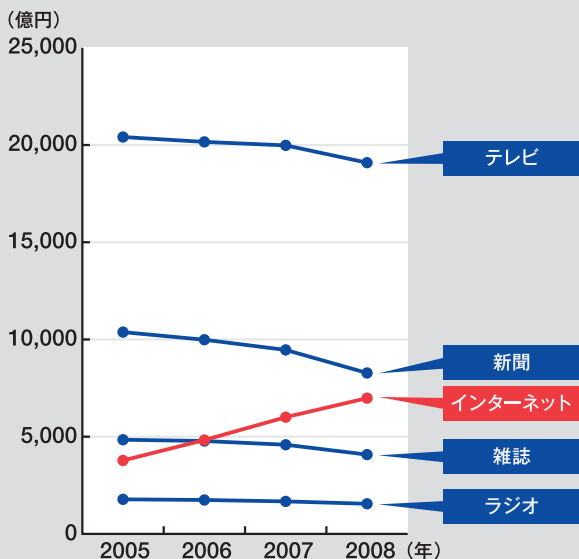
また、インターネットは、技術の面ではグローバルですが、コンテンツや使い方はとてもローカルな側

**インターネットはまだまだ発展途上、
これからもっと便利に、もっと楽しくなっています。
ヤフーのさらなる成長にご期待ください。**



代表取締役社長 井上雅博

広告市場媒体別広告費の推移



出典：(株)電通「2008年日本の広告費」 ※媒体費+広告制作費

面を持っています。インターネットとの接触時間が増えていくと、より生活に密着した情報やサービスが必要になってくるからです。株価やスポーツなど全国版の情報はもちろん、自分の家があって周りに駅があって店がある、それらの情報やサービスを、便利に利用することができるようになっていくことで、インターネットはますます生活に密着していくものと考えます。

インターネットの広告市場についても、現時点では過小評価されている面があると思います。約9,000万人という利用者が接触していて接触時間もどんどん長くなってきて、インターネットでしか届かない利

ユーザー層も確実に増えています。(株)電通の調査によると、テレビ、新聞、雑誌、ラジオの各広告費は減少傾向のなか、インターネットの広告費は伸び続けていますが、それでもなお国内の広告市場でインターネット広告が占める割合は約10%です。市場規模はまだ4～5倍に拡大する可能性があると思っています。そのためには、インターネットならではの特性を活用し、効果の高い広告手法の提供が必要となります。ヤフーではターゲティング広告や検索連動型広告など、手法の拡大や技術の高度化をさらに推進していきます。

ヤフーとして重要なことは、こういうサービスがあれば使う、ああいうサービスがあれば便利、という利用者の視点です。そして多くの人に役立つサービスや、世の中を一変させるサービスは、優れた技術に裏付けられています。ヤフーとしても技術力の重要性を改めて認識しつつ、常に利用者の視点に立ってインターネットをもっと便利に、もっと楽しくしていきたいと考えています。

株主の皆様には今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

PROFILE

井上 雅博 (いのうえ・まさひろ)

1957年 2月12日生まれ

1979年 4月 (株)ソード電算機システム入社

1987年 11月 (株)ソフトバンク総合研究所入社

1992年 6月 ソフトバンク(株)入社

1994年 1月 同社社長室・秘書室長

1996年 1月 ヤフー(株)設立、取締役就任

1996年 7月 ヤフー(株)代表取締役社長就任



2008年度通期 連結決算について

売上高	2,657億円*
営業利益	1,346億円 (前期比 7.9%増)
経常利益	1,329億円 (前期比 9.4%増)
当期純利益	747億円 (前期比 19.3%増)

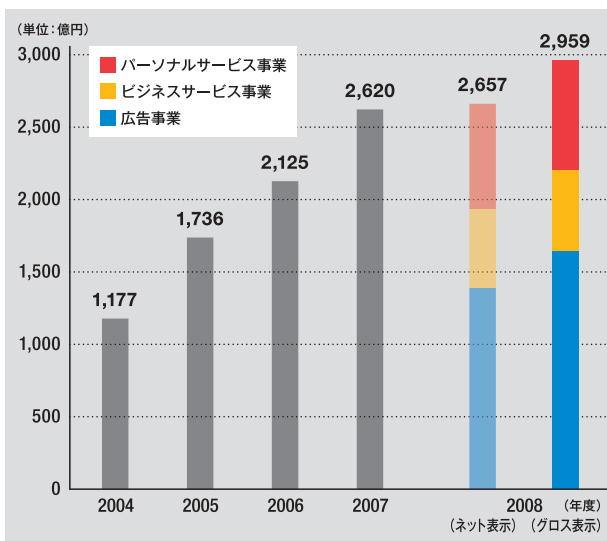
*従来、売上原価に計上していたパートナーサイト運営会社に支払うページ使用料 (TAC: Traffic Acquisition Cost) や販売費及び一般管理費に計上していた販売代理店等に支払う手数料について、当期より、売上高から控除する方法 (純額表示、ネット表示) に変更しました。売上高を純額表示 (ネット表示) した場合と従来どおりの方法 (グロス表示) で算出した場合の比較は、右ページ「売上高の推移」グラフおよび7ページ、8ページの各セグメントのグラフのとおりとなります。なお、売上高を従来どおりの方法 (グロス表示) で算出した場合は2,959億円 (前期比12.9%増) となります。また、利益面への影響はありません。

連結損益計算書の概要

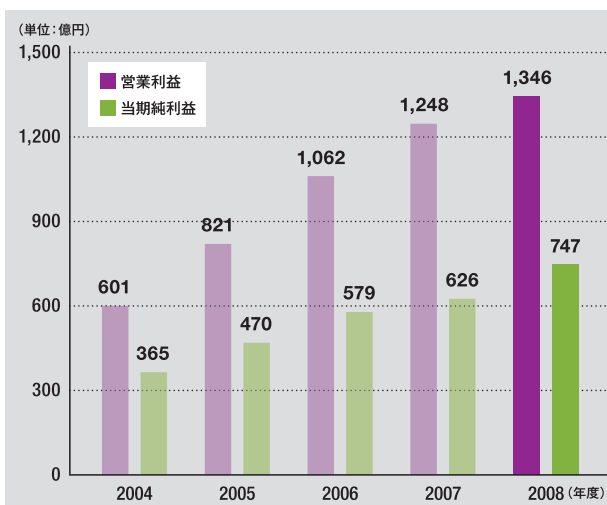
(単位: 百万円)

項目	前期 2007年4月1日~ 2008年3月31日	当期 2008年4月1日~ 2009年3月31日	増減率 (%)
売上高	262,027	265,754	1.4 *
売上原価	28,260	27,807	▲ 1.6
売上総利益	233,766	237,946	1.8
販売費及び一般管理費	108,959	103,328	▲ 5.2
営業利益	124,807	134,618	7.9
営業外損益	▲ 3,295	▲ 1,705	—
経常利益	121,511	132,912	9.4
特別損益	▲ 7,521	▲ 6,537	—
法人税等	51,371	51,660	—
当期純利益	62,617	74,715	19.3

売上高の推移

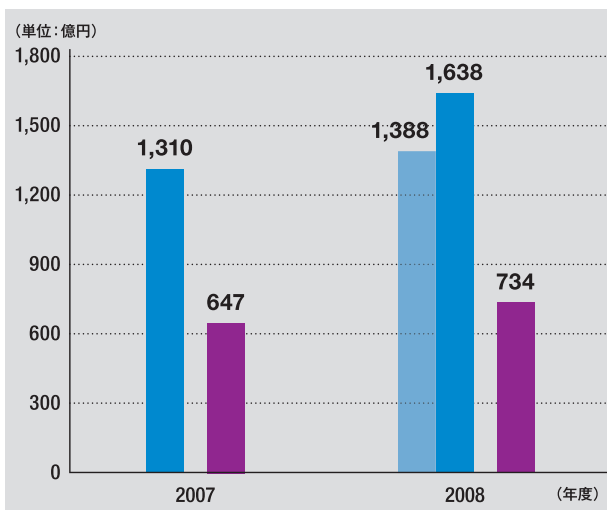


利益の推移



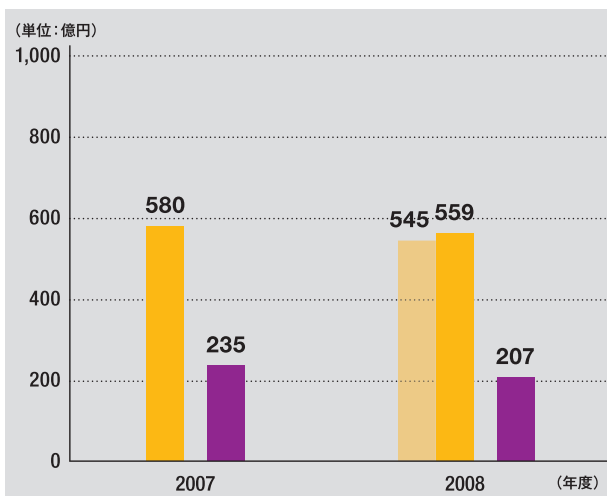
広告事業

■ 売上高(ネット表示) ■ 売上高(グロス表示) ■ 営業利益



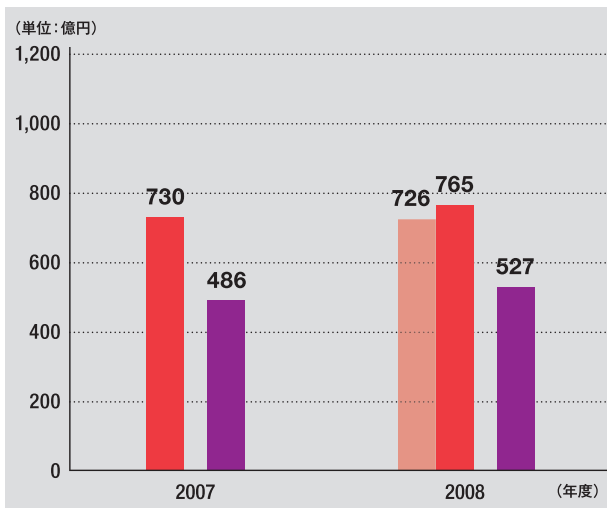
ビジネスサービス事業

■ 売上高(ネット表示) ■ 売上高(グロス表示) ■ 営業利益



パーソナルサービス事業

■ 売上高(ネット表示) ■ 売上高(グロス表示) ■ 営業利益



株主の皆様への利益還元

当期の配当金について

当期の期末配当金につきましては、1株当たり130円(前期と比べ26円、25%の増配)とさせていただきます。

当期の期末配当金は、同封の「期末配当金領収証」により、2009年6月9日から2009年7月9日までに最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口でお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

なお、口座振込をご指定の方には、「配当金計算書」および「配当金振込先のご確認について」をご送付申しあげましたので、ご査収ください。

本年から、口座振込をご指定の方と同様に、「期末配当金領収証」により配当金をお受け取りになれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

当期の自己株式の取得・消却について

当期におきましては、自己株式の市場からの買付けを2008年6月から7月、2009年3月の2回実施し、合計で2,395,000株(取得価額総額81,667,013,450円、発行済株式総数に対する割合4.0%)取得・消却いたしました。



「Yahoo!動画」と「GyaO」の統合を軸に日本最大級のオフィシャル映像配信プラットフォームを構築

2009年4月、当社は(株)USENより(株)GyaOの株式の51%を取得し、同社を子会社化いたしました。2009年秋から「Yahoo!動画」と「GyaO」の両サービスを統合させ、インターネット上の映像配信ビジネスの規模拡大に取り組んでまいります。

- ・「Yahoo!動画」と「GyaO」の統合を軸に、日本最大級のオフィシャル映像配信プラットフォームを実現、利用者とコンテンツ保有者(テレビ局、映画配給会社、映像制作会社等)および広告主にとって利用しやすいサービスを提供し、市場の拡大を目指します。
- ・連結子会社化すると同時に費用を大幅に削減し、2009年度における黒字化を目指します。インフラ・コンテンツ・サイトの一元化等により、事業の効率化を図っていきます。

Yahoo! JAPANの映像配信サービス



映像配信サービス数10サービス以上

GyaOの映像配信サービス

12ステーション

シネマ&ドラマ、アジア、音楽、アニメ、バラエティ、アイドル、トレンドニュース、昭和TV、恋ストーリー、SMART'S、歌ブログ、歌える♪カラオケ

約50,000コンテンツ



オフィシャル映像配信プラットフォームの構築



大きな市場へ

利用者

オンデマンドで多様なコンテンツ

課金システム 映像配信システム 広告システム

YAHOO!
JAPAN

GYAO

制作／権利者

収益機会の拡大
著作権の保護

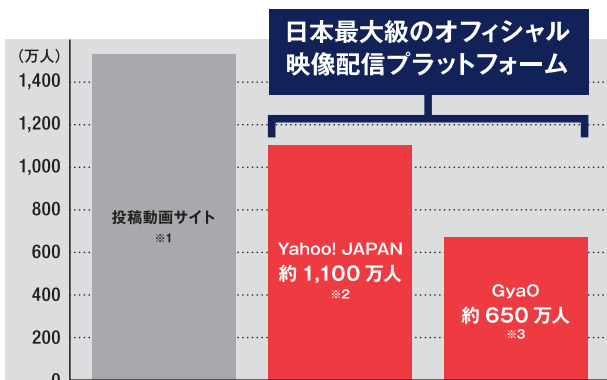
サイト運営
／配信業者

コスト削減
映像数拡大

広告主

広告提供の
機会拡大

制作・権利者、サイト運営・配信業者、利用者のバランスが保たれ、それぞれが利益を享受できる安全な映像配信システム構築のため、今後も努力してまいります。



国内映像配信サービス利用者数

※1,2 Source: Nielsen Online Customized Report

レポート: インターネットアプリをレポートに含めない

・独自集計リストによる 期間: Month of February, 2009 / パネル種別: Home / 対象国: Japan

・上記にモバイルユーザーは含まれません。

・当レポートは「Nielsen Online」のデータを基にヤフー株式会社が独自の集計区分を設定し、「Nielsen Online」に集計を依頼したものであり、データの

計算プロセスのみ「Nielsen Online」が正当性を担保しています。

本集計データに関してはヤフー株式会社が独自の責任において使用します。

※3 GyaO 調べ



モバイルへの取り組み

Yahoo! JAPANでは、モバイルでのインターネット利用の促進に向けたさまざまな取り組みを行っております。当グループでは、今後も各種サービスをさらに便利なものに、顧客満足度を高めることで、より一層の収益拡大を目指してまいります。

2008年4月～2009年3月の主なトピックス

「トップページ」

ソフトバンク向け「Yahoo!ケータイ」、iモード/EZweb向け「モバイル版Yahoo! JAPAN」のトップページをリニューアル。利用者の興味や関心に関連したサービスや、居住地の天気予報の自動掲出を可能にするなど、利用者の状況に応じた情報提供機能を強化。



「Yahoo!検索」

利用者の意図を理解し、最も適した検索結果を上位に表示することができる「oneSearch (ワンサーチ)」が各キャリアに対応。

「モバイル広告」

「インタレストマッチ」のモバイル向けサービスやモバイルサイト内での行動履歴を基に、モバイル上に広告を配信する行動ターゲティング広告「Mobile to Mobile」を開始。

「コマース」

モバイル版「Yahoo!ショッピング」におけるさまざまな販促企画やモバイル版「Yahoo!オークション」における「出品無料キャンペーン」などを実施。モバイル経由のコマース取扱高は前期と比べて大幅に増加。





「ページビュー」

トップページのリニューアルや検索機能の向上などを実施し、ページビューは前年度比で約1.5倍に拡大。また、3月にはワールド・ベースボール・クラシック (WBC) の効果もあり、単日でのページビュー数が過去最高を記録。

新サービス

Suica専用モバイルサイト「Y! Suica」

Y! Suica

2009年1月28日、モバイルSuicaの新規会員獲得およびSuicaの利用促進を目的にSuica専用モバイルサイト「Y! Suica」(ヤフースイカ)を開始いたしました。将来的には、サービスのさらなる拡充を図るとともに、本サイトを活用した広告ビジネスなどを模索してまいります。



▶ <http://suica.mobile.yahoo.co.jp/>

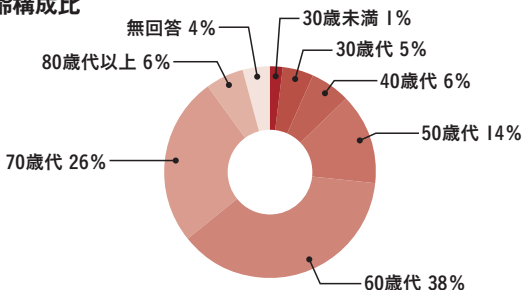


アンケートのご報告

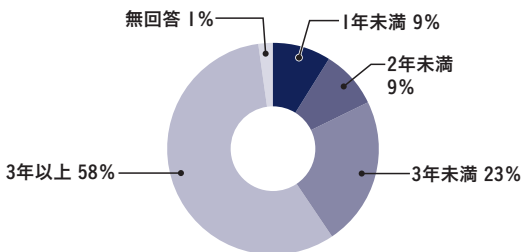
2008年11月発行の株主通信VOL.19にてお願いしましたアンケートでは、多くの株主の皆様からご協力をいただき、誠にありがとうございました。アンケートの結果およびお寄せいただいたご意見、ご要望などについてご報告申し上げます。

アンケート結果

年齢構成比



当社株式の保有期間



ヤフーに対するイメージ ベスト5

1位 将来性がある (56.9%)

- 2位 創造性に富む (23.6%)
- 3位 高収益企業 (23.2%)
- 4位 活力がある (23%)
- 5位 情報開示に積極的 (19.3%)

**お寄せいただいたご意見・ご要望の中から、
その一部をご紹介します。**

株価が上がるような明るいニュースを出してほしい。企業努力に期待。
(30歳代 女性)

高収益体質なのでもっと株主に還元してほしい。株価上昇の施策をしっかりと取ってほしい。
(30歳代 男性)

IR活動には満足していますが、株価が低い。配当金も低すぎます。
(50歳代 男性)

グーグルのサービスに負けている！モバイル向けサービスの拡充を！
(40歳代 男性)

スピード感を持ち攻守のバランスを良くする経営を望む。
(60歳代 男性)

株主通信は分かり易く評価できるが、コスト高にならないように！
(20歳代 男性)

もっと企業価値を上げる力はあるのに、保守的すぎると思う。
(50歳代 男性)

この不景気をふきとばし業績を伸ばして下さい。がんばって下さい。
(50歳代 女性)

専門用語の注釈を記載願いたい。(60歳代 男性)

数字ばかりでなく、主婦や中高年にも分かり易く、イラストやグラフ等を増やして欲しい。
(60歳代 女性)

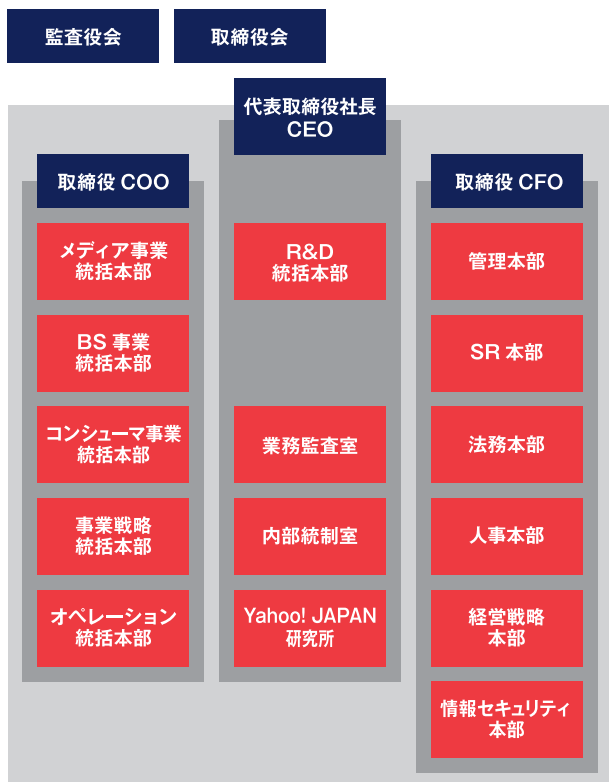
**貴重なご意見をいただきまして、
ありがとうございました。**



会社概要 (2009年4月1日現在)

- 商 号 : ヤフー株式会社
- 証券コード : 4689
- ホームページ : <http://www.yahoo.co.jp/>
- 本社所在地 : 〒107-6211
東京都港区赤坂9-7-1
ミッドタウン・タワー
- 設 立 : 1996年1月31日
- 資 本 金 : 7,444百万円
- 従 業 員 数 : 3,622名(単体)
(2009年3月末時点) 4,599名(連結)

組織図



会社沿革

- 1996年 1月 インターネット上の情報検索サービスの提供を行うことを目的として、ヤフー株式会社設立
-
- 4月 日本語での情報検索サービス(サービス名: Yahoo! JAPAN)の提供を開始
-
- 1997年 11月 店頭登録銘柄として株式を公開
-
- 1999年 9月 「Yahoo!ショッピング」および「Yahoo!オークション」を開始
-
- 2001年 5月 「Yahoo!オークション」の本人確認(有料化)開始
-
- 9月 「Yahoo! BB」の商用サービス開始
-
- 2002年 3月 「Yahoo!ウォレット」を開始
-
- 4月 「Yahoo!オークション」のシステム利用料導入開始
-
- 11月 スポンサーサイトの掲載を開始
-
- 2003年 6月 「Yahoo!プレミアム」を開始
-
- 10月 東京証券取引所 市場第一部へ上場
-
- 12月 動画コンテンツの総合サービス「Yahoo!動画」を公開
-
- 2004年 4月 求人情報サイト「Yahoo!リクナビ」を公開
-
- 7月 全国で初めての「インターネット公売」を実施
-
- 8月 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の認証を取得
-
- 9月 「Yahoo!ポイント」サービスを開始
-
- 2005年 2月 「福岡Yahoo! JAPANドーム」(通称: ヤフードーム)のネーミングライツを取得
-
- 9月 災害時に備えた知識を提供する「Yahoo!災害情報」を公開
-
- 2006年 3月 ソフトバンク(株)と携帯電話事業に関する業務提携について合意
-
- 6月 家庭用フィルタリングサービス「Yahoo!あんしんねっと」の提供を開始
-
- 6月 Yahoo! JAPANの10周年を記念し「Yahoo!基金」を設立
-
- 9月 決済、金融サービスを提供する「Yahoo!ネットバンキング」を公開
-
- 10月 「Yahoo!ケータイ」を開始
-
- 2007年 2月 ジャスダック証券取引所に重複上場
-
- 4月 Yahoo! JAPAN研究所を設立
-
- 7月 リサーチ関連子会社が合併しヤフーバリューインサイト(株)となる
-
- 8月 オーバーチュア(株)を子会社化
-
- 2008年 1月 Yahoo! JAPAN トップページをフルリニューアル
-
- 4月 (株)アルプス社および(株)ブレイナーを吸収合併
-
- 7月 「Yahoo!カーボンオフセット」開始
-
- 7月 ヤフーカスタマーリレーションズ(株)にてコンタクトセンター業務を開始
-
- 8月 「Yahoo!ベビー」公開
-
- 9月 「インタレストマッチ」を開始
-
- 2009年 3月 ソフトバンクIDCソリューションズ(株)を吸収合併
-
- 4月 (株)GyaOを子会社化



株式情報 (2009年3月31日現在)

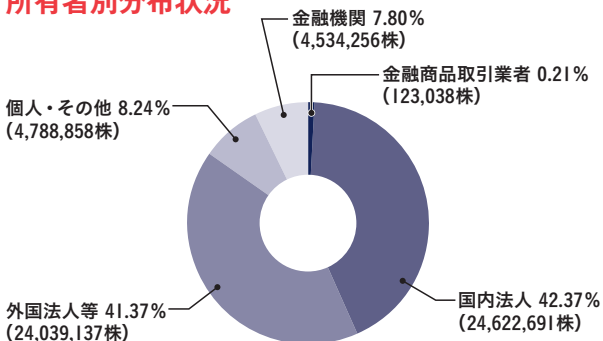
発行済株式の総数

58,107,980株

株主数

197,884名

所有者別分布状況



主要株主一覧

株主名	持株数(株)	持株比率
ソフトバンク株式会社	23,796,204	41.0%
ヤフー・インク	20,215,408	34.8%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4G)	1,457,497	2.5%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,176,376	2.0%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,035,729	1.8%
SBBM株式会社	564,669	1.0%
ゴールドマン・サックス・アンド・ カンパニーレギュラーアカウント	283,254	0.5%
エイチエスピーシー バンク ビーエルシー アカウント アイビー メイン アカウント	200,000	0.3%
資産管理サービス信託銀行株式会社 (年金特金口)	176,754	0.3%
オーディー05オムニバスチャイナトリーティ 808150	151,371	0.3%

株主メモ

決算期：毎年3月31日

定時株主総会：毎年6月

株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先：三菱UFJ信託銀行株式会社

証券代行部

〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号

☎0120-232-711(通話料無料)

公告方法：電子公告

ただし、事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

IRサイトのご案内

当社では、Web上で「IR関連情報として」以下のような情報を公開しております。今後も、株主様への情報開示の内容を充実し、迅速に開示を行っていく所存です。

最新情報

最新資料

IRリリース

The screenshot shows the Yahoo! JAPAN IR website interface. The main header is 'IR関連情報'. Below it, there are several sections: 'IR最新情報' (IR Latest Information) with a 'トップ' (Top) link, 'IR最新資料' (IR Latest Documents) with links for '最新資料' (Latest Documents) and '最新IR資料' (Latest IR Documents), and 'IRリリース' (IR Releases) with a '最新IRリリース' (Latest IR Release) link. The page also displays financial data for the 2009 fiscal year, including revenue, profit, and dividends.

▶ <http://ir.yahoo.co.jp/>





ミックス品

FSC認証林及び管理された
森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SGS-COC-001466
© 1996 Forest Stewardship Council



PRINTED WITH
SOY INK